

平成29年12月8日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 3件
(うち石油ストーブ(開放式)1件、ガスこんろ(都市ガス用)1件、
カセットこんろ(たこ焼き器用)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 2件
(うちスチームアイロン1件、電気ポンプ1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 4件
(うち電気冷蔵庫1件、ろうそく1件、電気こんろ1件、
延長コード1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号：A201700089を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課(製品事故情報担当)

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204(直通)

FAX：03-3507-9290

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700544	平成29年11月21日	平成29年12月4日	石油ストーブ(開放式)	RX-280X	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	新潟県	製造から25年以上経過した製品 平成29年11月30日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700548	平成29年11月20日	平成29年12月5日	ガスこんろ(都市ガス用)	DG4104	株式会社ハーマン	火災	当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	製造から20年以上経過した製品
A201700549	平成29年11月18日	平成29年12月5日	カセットこんろ(たこ焼き器用)	CB-ETK-1(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社旭製作所(岩谷産業株式会社ブランド)	火災 軽傷4名	当該製品を使用中、爆発を伴う火災が発生し、当該製品の周辺を破損し、4名が火傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700089	平成29年5月1日	平成29年5月19日	スチームアイロン	NI-CLS1	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、本体内部の樹脂製水タンクに亀裂が生じて水が漏れ、ベース後部に取り付けられたサーミスター(温度センサー)及び温度過昇防止装置が冷却された状態であったため、通電時にサーミスター及び温度過昇防止装置の作動が遅れ、ヒーターが過熱して焼損に至ったものと推定されるが、水タンクに亀裂が生じた原因の特定には至らなかった。	静岡県	平成29年5月23日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201700550	平成29年11月18日	平成29年12月6日	電気ポンプ	50PVA-5.4S(テラル株式会社ブランド)	テラル多久株式会社(テラル株式会社ブランド)	火災	事業所敷地に設置されたマンホール内で当該製品を焼損する火災が発生し、吹き飛んだマンホールの蓋で周辺を破損した。現在、原因を調査中。	千葉県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700545	平成29年11月2日	平成29年12月4日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年11月30日
A201700546	平成29年10月12日	平成29年12月4日	ろうそく	火災 軽傷1名	当該製品をキャンドルホルダーに装着して使用中、当該製品の周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	平成29年10月26日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年11月29日
A201700547	平成29年11月19日	平成29年12月4日	電気こんろ	火災	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	製造から25年以上経過した製品 平成29年12月7日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700551	平成29年8月30日	平成29年12月6日	延長コード	火災	店舗で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	香川県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年10月26日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

スチームアイロン（管理番号：A201700089）



電気ポンプ（管理番号：A201700550）

